

※ 使用上のご注意

- 自在式の蝶ネジの締め付けに、工具は使用しないで下さい。(破損の恐れがあります。)
- 自在式施工後は、蝶ネジがしっかりと、締め付けられていることをご確認下さい。
- ブラケットへの接着剤の塗布や付着、塗装、防腐剤の塗布などは、ブラケットを劣化させる恐れがありますので、行わないで下さい。
- 有機溶剤(ベンゼン・トルエン・アセトンなど)が付着する可能性のある場所では、使用しないで下さい。

1 製品説明

■本製品は、ブラケット取付け後のきといに、ワンタッチで施工できます。

形状	勾配	出寸法	品番
固定式	0寸	10mm	LP01T
自在式	(例:0寸)	0寸	LS01T
		2.5寸	LS25T
		4寸	LS04T
		4.5寸	LS45T
		5寸	LS05T
	6寸	LS06T	

2 ブラケットの取付け

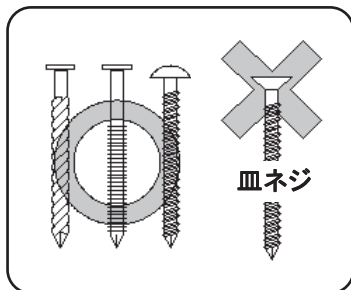
■ブラケットの取付けピッチは『施工・技術ガイド』を参照して下さい。

※ 住宅会社様での取付けピッチは、各住宅会社様の仕様書に従ってお使い下さい。

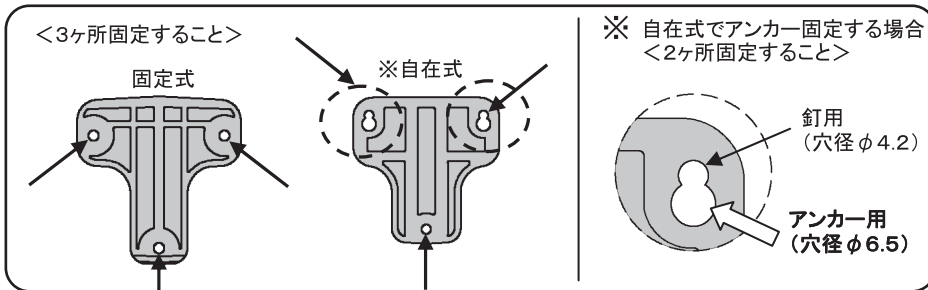
■ブラケットの取付け固定は、スクリー釘、リング釘、タッピンネジ等をご使用下さい。(皿ネジは吊具の性能を低下させる恐れがありますので使用しないで下さい。)・・・【図1参照】(φ3.5X50mm以上をお勧めします。)(アンカー用はφ6.0をお勧めします。)(ブラケットの取付けの際は、軒先の構造、材質を確認してビスの仕様を確定して下さい。)

■釘・ネジは、3ヶ所とも必ず固定して下さい。(※自在式でアンカーを使用する場合は2ヶ所固定)・・・【図2参照】

【図1】



【図2】

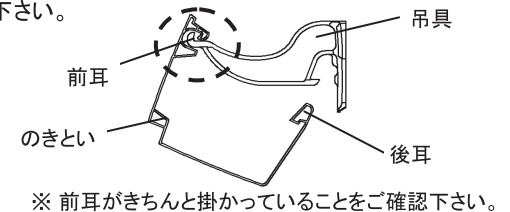


3 のきといの取付け

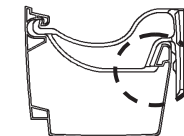


・接続方法により、ブラケットの取付け方が異なります。詳しい方法は、各部品の施工説明書を、ご覧下さい。

【1】のきといの前耳を、ブラケット吊具の先端に、はめ込んで下さい。

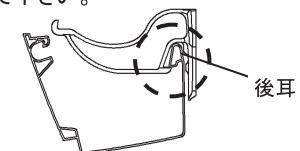


【2】のきとい背面側を押し上げて、後耳をはめ込んで下さい。



<インサイド接続時>

【1】のきといの後耳を、ブラケット吊具の後側に、はめ込んで下さい。



【2】のきとい前側を広げながら、前耳をはめ込んで下さい。

